SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 29日

住 所 上尾市緑丘2-5-6

県内企業等の名称 株式会社エンメモリアル

代表者役職 氏名 霊園管理責任者 今井 眞枝

株式会社エンメモリアル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「私たちはお墓の仕事を通して世の中の役に立ち、社会に必要とされ、お客様に喜んでもらえる仕事をする。」という経営理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。

この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	顧客情報のデータ化を進め、ペーパーレス 化することで、コピー用紙の使用枚数を削 減する。	<2030年に向けた指標>
		2022年比 40%削減
	<(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用枚数:150,702枚/年	<取組開始3年後に向けた指標>
		2022年比 20%削減
社会	職員参加型の地域美化活動や赤い羽根の 募金を行う。	<2030年に向けた指標>
	<(現状値)2022年の数値> ①霊園周辺の美化活動:0回/年 のべ0人	①24回/年 のべ218人参加 ②18,000円(9霊園参加)
	参加	<取組開始3年後に向けた指標>
	②赤い羽根募金の活動:1,000円(9霊園 中1霊園参加)	①12回/年 のべ108人参加 ②9,000円(9霊園参加)
経済	ワーク・ライフ・バランスの実現のため、有 給休暇の取得を推進する。	<2030年に向けた指標>
		16日/年
	<(現状値)2022年の数値> 年間平均有給休暇取得日数:11.73日/年	<取組開始3年後に向けた指標>
		13日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。